

第 19 回 ASPIC AI・クラウドアワード 2026
募集のご案内



一般社団法人日本クラウド産業協会

2026 年 5 月 12 日

目次

I アワードの募集概要

1. アワードの目的・経緯
2. 今年のアワードの特徴
3. 過去の開催状況・受賞実績
4. アワードの評価
5. ASPIC の事業概要

II 募集内容、アワードの審査、表彰式

1. 募集内容
 - 1.1 募集対象
 - 1.2 募集部門
 - 1.3 応募費用
 - 1.4 アワード表彰
2. アワードの審査方法
3. 表彰式&受賞記念パーティ
 - 3.1 表彰式
 - 3.2 受賞記念パーティ
4. 後援団体(予定 順不同)

III 応募者の応募方法と審査対応

1. 応募方法
 - 1.1 応募方法
 - 1.2 応募の注意事項
2. 応募者のアワード審査対応(実施スケジュール)

付属資料1

I アワードの募集概要

一般社団法人日本クラウド産業協会(ASPIC)は、このたび「第19回 ASPIC AI・クラウドアワード 2026」を開催いたします。

1. アワードの目的・経緯

本アワードは、社会に有益かつ安心・安全なクラウドサービスの普及と市場拡大を目的として2007年に総務省の後援により第1回アワードが創設され、今年で19回目を迎えます。2015年からは総務省のご支援により「総務大臣賞」が創設され、過去10サービスが受賞しています。今年も最優秀サービスにはこの荣誉ある賞が授与されるよう総務省に申請中です。

これまでに毎年100件以上のサービスの応募を頂き、累積1,200件以上の表彰実績を誇り、国内外のICT業界やユーザ企業・団体から高い信頼と認知を得ている本アワードは、クラウド事業者の優れたサービスを広く発信する絶好の機会です。

2. 今年のアワードの特徴

今回は、従来のクラウドサービスに加えて、新たに爆発的進展する生成AI(プラットフォーム)の活用により、社会・産業に多大な変革を与える「AIクラウドサービス部門」と従来の「クラウドサービス部門」の2つに分けて募集します。

皆様の積極的なご応募を心よりお待ちしております。

3. 過去の開催状況・受賞実績

・ASPIC ホームページ

過去のアワードの状況は当協会のウェブサイト(下記URL)をご覧ください。

<https://www.aspicjapan.org/event/award/index.html>

・ASPIC クラウドマガジン Vol 1, Vol 2, Vol 3

ASPIC クラウドマガジンに過去のアワード開催状況やその他イベントを掲載しております。

以下のウェブサイト(下記URL)をご覧ください。

<https://www.aspicjapan.org/index.html>

4. アワードの評価

<受賞企業のメリット>

(1)表彰式及びWebニュース、新聞、ASPIC ホームページ等での発表等

受賞企業・サービスは、プレスリリース及び取材等により複数の媒体にとりあげられ、認知度の向上とともに顧客からの信頼が向上し、ビジネスチャンスが拡大します。

(2)ASPIC クラウドマガジンへの掲載

受賞サービスおよび企業情報は、当協会が発行するASPIC クラウドマガジンへ掲載いたします。マガジンは全会員、関係者へ配布いたしますので、業界内でのプレゼンス向上に直結します。

(3)アワード受賞ロゴマークによる営業効果

受賞企業には賞状と盾が授与され、各社オフィスなどで展示することにより、企業のイメージアップとともに、アワード受賞ロゴマークを HP、パンフレット等で使用することで営業活動に大きく貢献します。

(4)社内外へのアピール効果

アワードの受賞によりプロジェクトの社内認知度が上がり、経営層へのアピール度が高まるとともに社員のモチベーションの向上に役立ちます。ASPIC 主催の講演会、研究会等でサービスの紹介や講習を行うことができます。これにより広くアピールできるだけでなく、深く理解してもらうことができます。

(5)アワード会員への登録

- ①受賞企業は、ASPIC アワード会員となります。
- ②ASPIC からの情報提供や研究会の参加料の優遇を受けられます。
- ③「クラウドサービス情報開示認定制度」審査料金の優遇などが受けられます。
- ④法人様ビジネス支援を目的とし ASPIC が運営する法人向けクラウドサービス紹介サイト「アスピック」(<https://www.aspicjapan.org/asu/>) への登録掲載料を6カ月間無料とします。

5. ASPIC の事業概要

創立以来「ASP・SaaS・クラウドの普及促進と市場拡大」、「安心・安全なクラウドサービスの推進」及び「ASPIC の組織強化と社会的なプレゼンスの向上」を目標としてクラウド業界の発展に取り組んでまいりました。

- ・会員数(法人、パートナー、アワード会員、ユーザ会員等) 1313 社
- ・クラウドアワードの表彰累積数<最高位総務大臣賞>(18 年間) 1047 サービス
- ・クラウドサービス紹介サイト「アスピック」(2019 サービス開始)
掲載クラウドサービス数 1264 サービス
- ・クラウド、AI、セキュリティ等の情報提供、研究会等開催(年間) 200 回
- ・総務省と連携した普及促進協議会で、情報セキュリティガイドライン等の作成・支援数
(総務省公表 18 年間) 33 ガイドライン等
- ・認定機関としてクラウドサービスの情報開示認定数(16 年間) 332 サービス
- ・社団法人化と法人名称の変更により、**一般社団法人日本クラウド産業協会**としました。

この間の活動に対して、総務省のご推薦により

- ・2008 年 ASPIC が団体として「総務大臣表彰」受賞しました。
- ・2012 年 ASPIC 会長として、河合輝欣が「総務大臣表彰」受賞しました。
- ・2023 年 ASPIC 会長として、河合輝欣が「旭日小綬章」受賞しました。

今後は、爆発的に進展する AI 時代の変化の中で、従来の事業の充実・強化を図ると共に新たな事業の展開(新会社の設立・運営、クラウドサービスの検定事業、AI 関連事業等)を行い、国際競争力のあるクラウド業界の発展に貢献し、より存在感のある協会を目指します。

II 募集内容、アワードの審査、表彰式

1. 募集内容

1.1 募集対象

従来のクラウドサービス(ASP・SaaS、IoT、IaaS・PaaS、データセンター、運用サービス)及びAIを活用した先進的なサービスを提供する事業者を対象といたします。

1.2 募集部門

募集部門の体系については、付属資料1「AI・IoT・クラウドサービス体系図」をご参照ください。

※ サービスにAI機能が含まれる場合は、AIクラウドサービス部門で応募してください。

<AIクラウドサービス部門>

①AI 社会業界特化系 ASP・SaaS 部門

企業活動や社会活動を支える業種・業界及び社会横断的なサービスを対象とします。
(農林・水産・鉱業、建設、製造、交通・物流、卸・小売、金融、情報通信、教育、観光、医療・福祉、環境、防災、行政 等)

②AI 基幹業務系 ASP・SaaS 部門

企業等のコア・バリューに直接関わる業務を遂行するサービスを対象とします。
(R&D、調達、製造、営業、マーケティング、販売・流通、在庫、財務、会計、人事、資産管理、電子申請、電子契約、CMS 等)

③AI 支援業務系 ASP・SaaS 部門

企業等のコア・バリュー創出を円滑化し、支援するためのサービスを対象とします。
(文書管理、ワークフロー、メール配信、ファイル転送、電話会議・TV会議、ブログ・SNS 等)

④AI データ活用系 ASP・SaaS 部門

オープンデータ、ビッグデータを活用(収集・蓄積・分析・活用)するサービスを対象とします。
(電子行政、防災・防犯、健康・医療・介護・福祉、観光 等)

⑤AI IoT 部門

IoT(センサー機器、アクチュエータ含む)クラウドサービスを取り扱う ASP・SaaS 及び IaaS・PaaS を対象とします。

⑥AI IaaS・PaaS 部門

システム基盤、ネットワーク基盤、開発・実行基盤、アプリケーションプラットフォーム・フォーム(PaaS)、ハード基盤(IaaS)を対象とします。

⑦AI データセンター／運用部門

国内に設置されており、かつ自社以外の複数の企業にサービスを提供しているデータセンターまたはデータセンターの運用保守或いはクラウドサービスの運用保守を実施しているサービスを対象とします。

<クラウドサービス部門>

- ⑧社会業界特化系 ASP・SaaS 部門
- ⑨基幹業務系 ASP・SaaS 部門
- ⑩支援業務系 ASP・SaaS 部門
- ⑪データ活用系 ASP・SaaS 部門
- ⑫IoT 部門
- ⑬IaaS・PaaS 部門
- ⑭データセンター／運用部門

※各部門の対象は AI クラウドサービス部門の定義に準じます。

1.3 応募費用

応募費用は無料です。

1.4 アワード表彰

本アワードの頂点となる「総務大臣賞(申請中)」をはじめ、多角的な視点から各部門の優秀なサービスを選出・表彰いたします。

<総務大臣賞(申請中)>

全エントリー(全 14 部門)の中から、最も優れたサービスに授与される最高栄誉の賞です。

<各部門賞>

各募集部門において以下の賞を選出いたします。

- ・総合グランプリ
- ・準グランプリ
- ・ベンチャーグランプリ(※一部部門を除く)
- ・各賞(ベストイノベーション賞、先進技術賞、ベスト連携賞、ベスト海外展開賞、ニュービジネスモデル賞など。)

2. アワードの審査方法

審査は、学識経験者・有識者、公的団体役員、ASPIC 会長及び関係者等により、構成される「審査委員会」にて厳正に行います。

(1) 1次審査(エントリーシート資料の書類審査)

エントリーシートに基づき、サービス内容、機能等の記載内容を審査します。

(2) 2次審査(プレゼンテーション資料の書類審査)

提出いただいたプレゼンテーション資料に基づき、サービス内容について審査します。

(3) 3次審査(プレゼンテーション審査)

実際のプレゼンテーション及び質疑応答を通じて、詳細な審査を行います。

(4) 総務大臣賞審査(申請中)

各部門の総合グランプリの中から、最も優れたサービスを総務大臣賞(申請中)として決定します。

3. 表彰式&受賞記念パーティ

3.1 表彰式

開催日程：2026年11月18日(水) 午後
会 場：経団連会館 2階「国際会議場」

各賞の発表および表彰を行います。

3.2 受賞記念パーティ

表彰式終了後、同会館内「経団連ホール」にて開催いたします。是非ご出席ください。

※ 表彰式への出席にかかる諸費用(交通費等)は、出席企業のご負担となります。

4. 後援団体(予定 順不同)

- ・ 総務省(申請中)
- ・ 那覇市
- ・ 東京商工会議所
- ・ 一般財団法人 マルチメディア振興センター
- ・ 一般社団法人 千葉県商工会議所連合会
- ・ 全国ソフトウェア協同組合連合会
- ・ 一般財団法人 インターネット協会
- ・ 一般社団法人 日本情報システム・ユーザ協会
- ・ 一般社団法人 社会情報学会
- ・ 一般社団法人 東京都情報産業協会
- ・ 一般社団法人 神奈川県情報サービス産業協会
- ・ 公益社団法人 千葉県情報サービス産業協会
- ・ 公益社団法人 埼玉県情報サービス産業協会
- ・ 一般社団法人 日本テレワーク協会
- ・ 一般社団法人 重要生活機器連携セキュリティ協議会
- ・ 一般社団法人 ICT CONNECT21
- ・ 一般社団法人 日本クラウドセキュリティアライアンス
- ・ 一般社団法人 日本インターネットプロバイダー協会
- ・ 一般社団法人 熊本県情報サービス産業協会
- ・ 一般社団法人 沖縄県情報産業協会

Ⅲ 応募者の応募方法と審査対応

1. 応募方法

1.1 応募方法

締切:6月20日(土)

① アワードへの登録

下記 URL から会社情報、応募部門等の必要事項を入力してください
<https://www.aspicjapan.org/event/award/19/index.html>



② ASPIC からの登録確認メールを受領

ASPIC より自動返信で、エントリーシート(EXCEL)の入手方法
及びダウンロード用 URL 等が記載されたメールが届きます

※ メールに記載された受付番号は、エントリーシートをはじめとし
た今後の選考・手続きで必要となります。必ずお控えください



③ エントリーシートのダウンロード及び作成

上記で受領したメールを元に該当エントリーシートをダウンロードし
記入要領に従ってエントリーシートを完成させてください



④ 応募(エントリーシート送付)

締切:6月30日(火)
必着

完成したエントリーシートをメールにて ASPIC 事務局へお送りください



⑤ 応募完了メール受領(応募完了)

エントリーシートを確認後、ASPIC より応募完了メールが送信されます
必ず応募完了メールを確認してください

留意事項

※ アワードへの登録を行っただけでは応募完了となりません
エントリーシートの送付・応募完了メールの受領をもって応募完了となります

1.2 応募の注意事項

(1) 登録情報の取り扱い

審査、報道発表、および表彰状・表彰楯には、エントリーシートに記載された「企業名」および「エントリーサービス名」をそのまま使用いたします。誤字脱字等がないよう、十分にご確認ください。

(2) サービス名の文字数制限

各種制作物への記載の都合上、「サービス名」は 20 文字以内にまとめてください。20 文字を超える場合は、別途短縮名称についてご相談させていただく場合がございます。

(3) 情報の公開

エントリーシートに記載された「サービス名」および「サービス概要」は、ASPIC 公式ホームページやニュースリリース等に掲載させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

(4) 応募対象サービス

日本国内で既に商用提供されているサービスを対象とします。企画段階のものや、実証実験中(商用提供前)のサービスは応募できません。そのため、エントリーシート内の「実績」項目は必ず記載してください。

(5) 言語および国籍

応募企業の国籍は問いませんが、提出書類(エントリーシート、プレゼンテーション資料等)および事務局とのやり取りは、すべて日本語とさせていただきます。

(6) 過去の受賞サービス(上位賞)

過去に「総務大臣賞」または「各部門の総合グランプリ」を受賞したサービスは、原則として再度応募することはできません。再応募を検討される場合は、事前に事務局までご相談ください。

(7) 過去の受賞サービス(その他)

上記(6)以外の各賞を受賞したサービスは、再応募が可能です。ただし、前回の受賞以降に追加された新機能、新サービス、または新たな導入実績などが主な審査対象となります。

(8) 情報の正確性

審査は主に応募企業から提供される情報に基づいて行います。必ず正確な情報を記載してください。万が一、虚偽の内容が判明した場合は、審査および表彰の対象外となります。

(9) 機密情報の取り扱い

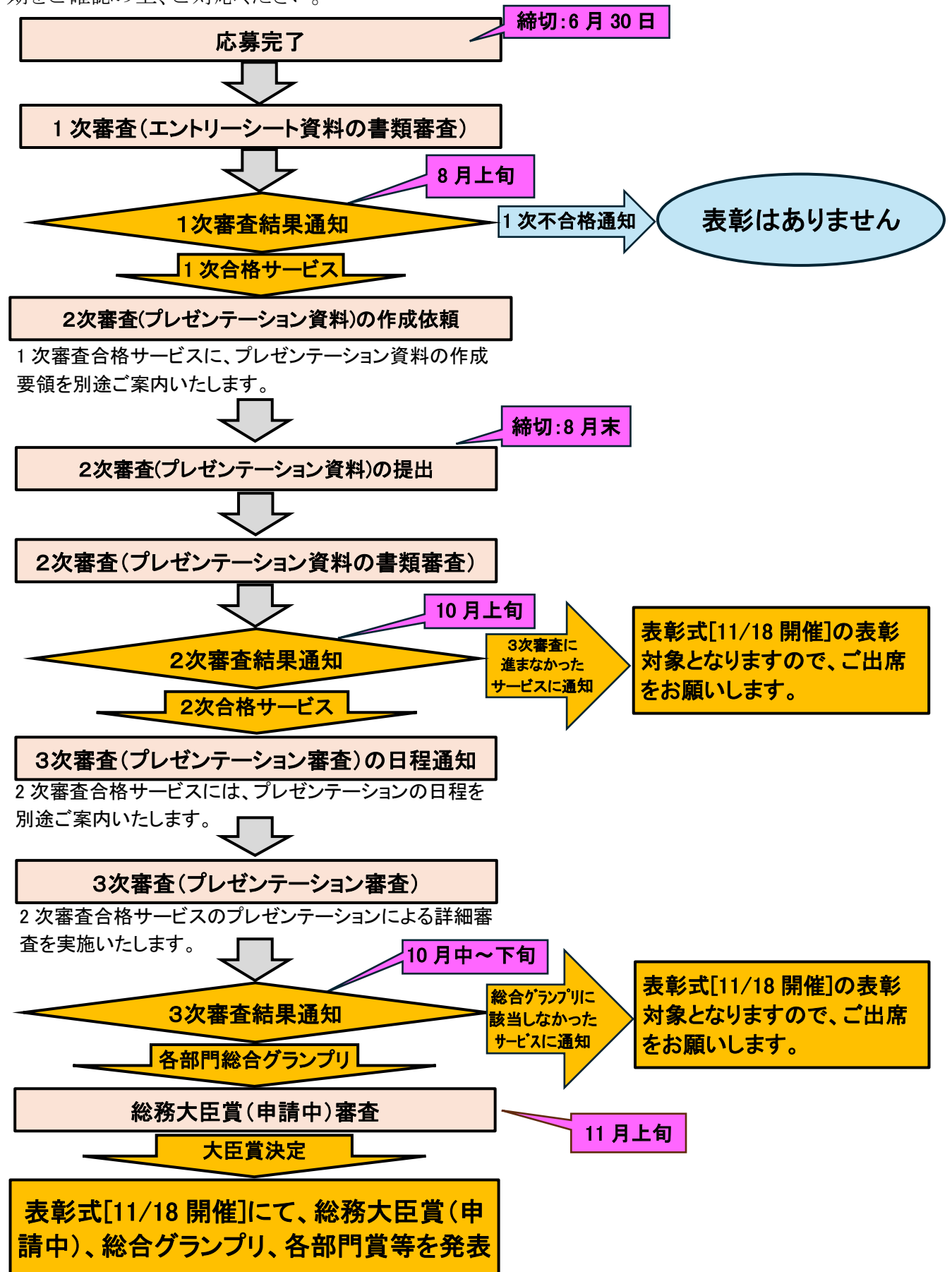
審査過程において知り得た応募企業の非公開情報については、審査委員および事務局内において厳重に管理し、本審査以外の目的で使用することはありません。

(10) その他

- ・提出された資料は、本アワードの広報活動に使用させていただく場合があります。・審査結果に関する個別の照会には応じかねますのでご了承ください。
- ・反社会的勢力に該当する企業からの応募は受け付けられません。

2. 応募者のアワード審査対応(実施スケジュール)

アワードの応募から最終結果通知までのスケジュールは以下の通りです。各締切日および通知時期をご確認の上、ご対応ください。

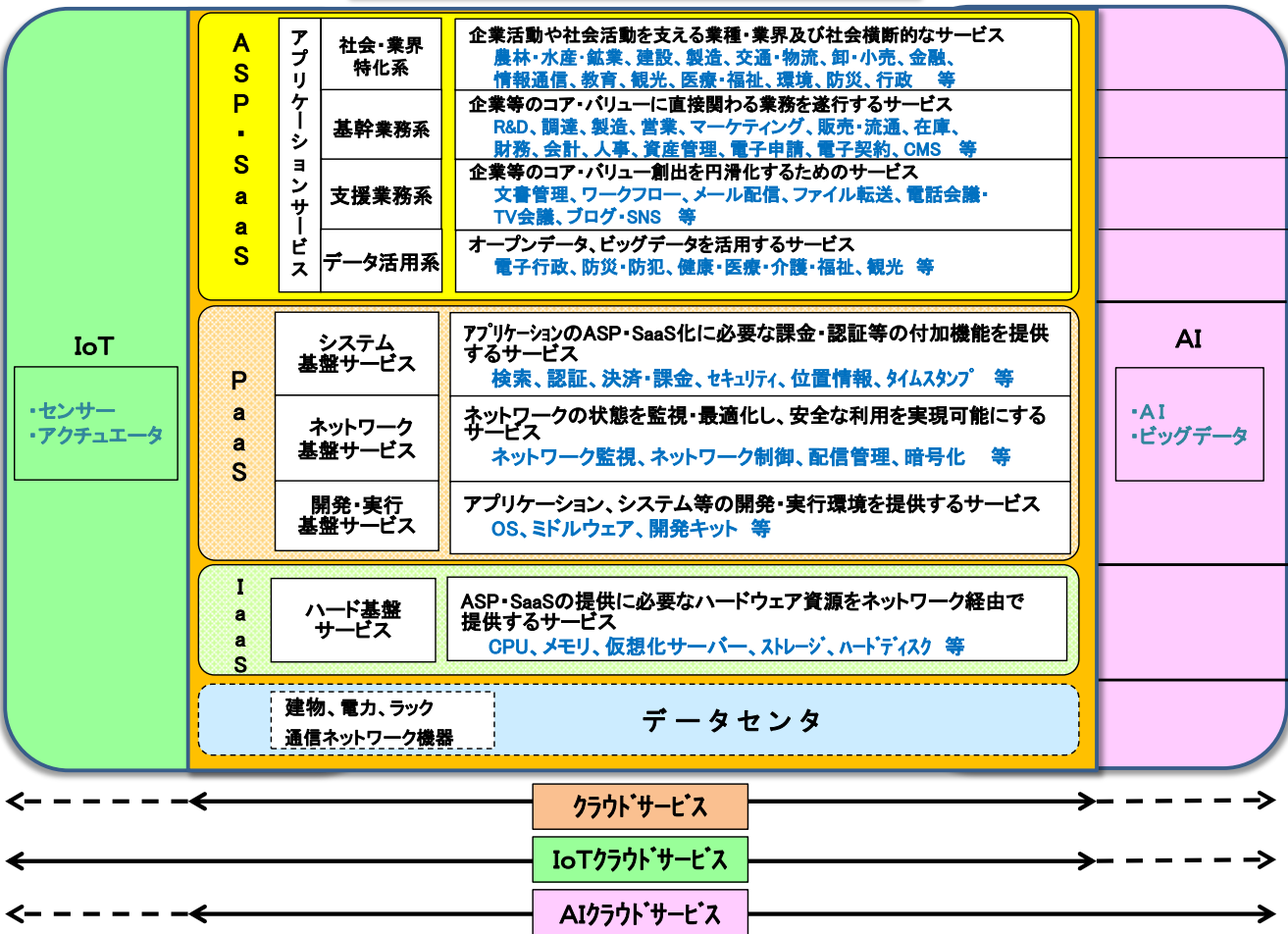


<注意事項>

- (1) 1次審査合格者には、プレゼンテーション資料の作成要領を別途ご案内いたします。
- (2) プレゼンテーション審査ではプレゼンの印象も評価対象となるため、可能な限りプレゼン経験の豊富な方の登壇を推奨いたします。
- (3) プレゼンテーション審査に進めなかった場合でも、資料審査の結果に基づき各賞(部門賞等)に選出される可能性があります。

付属資料 1

AI・IoT・クラウドサービス体系図



【本件に関するお問合せ先】
 一般社団法人日本クラウド産業協会 (ASPIC)
 AI・クラウドアワード 2026 事務局
 担当 高橋、高須、春日、湯川
 e-mail: aspic_award2026@aspicjapan.org
 TEL: 03-6662-6591